

曾於市 Soo CITY 話題の広場 Topics

命の格差をなくすために



4月14日、末吉中央公民館で救急末吉分駐隊試行運用開始式が開催されました。救急車が通報から現場に到着する時間（レスポンスタイム）が全国平均（19年度）7.0分で過去最悪、鹿児島県は7.2分。しかしこの曾於地区では10分とさらに全国平均から3分も遅いという状況でした。

救急出動は、全体出動の96%を占め、更に高齢化率30%を超える曾於地区管内において、安心・安全で平和な生活を営むためには、なくてはならない最も身近な行政サービスであります。

今後、末吉中央公民館で1年間試験運用をし、いろいろな条件を検討しながら、本格運用に向け準備を進めていきます。

気持ちいいお湯になりました



4月22日、メセナ住吉交流センターで第2泉源オープン記念式典が開催されました。

今まで、交流センターでは第1泉源を利用してお湯を供給していましたが、お湯の量が少なくなってきたり、沸かす為の燃料費も多くかかっていました。

そこで、第2泉源を平成19年度から掘削し、このほど通水開始をする運びとなりました。この第2泉源のお湯は、1,600mの深さから湧き出るもので、自噴湯量360ℓ/分で泉温は、42.1℃であり、泉質は、アルカリ性単純温泉で今まで以上に高濃度で、この効能が期待されています。

皆様も、御家族お誘いあわせの上交流センターに行ってみてはいかがでしょうか。

曾於市レディーが変わりました



左から安荘さん、池田さん、福本さん、中原さん、新村さん

4月22日、市役所で平成21年度そお市レディーの委嘱状交付式と退任式が行われました。

そお市レディーは、各種イベントや物産展などを通じて、曾於市の広報PR活動を2年間にわたって行っていた観光協会が行う事業です。今回は、前任の安荘美穂子さんと新村恵さんが任期満了により退任されることに伴い、新たにそお市レディーへ就任される福本朝美さん、池田沙由里さん、継続される中原優美さんへ委嘱状が交付されました。

式では始めに安荘さんと新村さんへ花束が贈呈された後、就任する3人のそお市レディーへ委嘱状が交付され、「曾於市の特産品や観光地などを学んで、市内外へ広くPRできるようがんばります。」などそれぞれに抱負を話されました。

ソオルマンと一緒にエイエイオー



4月6日、曾於警察署で、春の全国交通安全運動・地域安全運動出発式が開催されました。

はじめに市長から「安心・安全の街第4位にランキングされたこの曾於市を皆さんと一緒にもっともっと盛り上げていきましょう」という話がありました。

その後、安心・安全に寄与した団体の表彰や、安心・安全宣言などがあり、今話題の「ソウルマン」による寸劇では、会場に集まった子ども達から歓喜の渦が巻き上がっていました。

最後に「エイエイオー」の掛け声の中、白バイやパトカー、防犯パトロール隊などが出発して行きました。

地域の安全は、そこに住んでいる人達で守っているという団結力が生まれた一幕でした。

溝ノ口岩穴祭り



4月6日、県の天然記念物に指定されている財部の溝ノ口洞穴で、溝ノ口岩穴祭りが開催されました。

この祭りは、島津氏の戦勝祝いに始められたと言い伝えられている奴踊りと棒踊りを洞穴と洞穴前に鎮座する岩穴観音に奉納する伝統行事。奴踊りは、地元の中谷小学校児童が継承し、可愛らしい舞を奉納しています。また勇壮な棒踊りも地元溝ノ口の保存会の皆さんが継承し、奉納しています。

当日は時折小雨の降る中、三味線や太鼓の軽快なリズムに合わせて踊りが奉納されると、訪れた観衆から惜しみない拍手が送られました。

下川真澄くん(2年生)は「着物や草履を履いての踊りは初めてで、少しやりにくかったけどとても楽しかった」と話してくれました。

厚生労働大臣特別表彰を受賞



4月17日、大隅文化会館で曾於保護区保護司会の総会・研修会が行われました。

保護司は、地域社会の中でボランティアとして、犯罪を犯した人や非行に走った人たちの立ち直りの援助や、地域住民からの犯罪や非行の予防に関する相談に応じ、必要な助言・指導を行うなど、更生保護行政の重要な役割を担っています。

総会では、決算・予算の審議の他、観察対象者の再犯防止と更正に努力する事や保護司研修の充実に努める事、対象者の就労及び社会復帰を支援するため協力、雇用主との連携に努める事などの活動方針や7月の「社会を明るくする運動」で曾於地区グランドゴルフ大会を大隅町で開催するなどの事業計画等が審議されました。

交通安全街頭キャンペーン



4月14日、春の全国交通安全運動期間中に国道269号線沿い都城市との県境付近で交通安全街頭キャンペーンが行われました。

当日のキャンペーンは、都城市、曾於市それぞれの安全運転管理協議会のメンバーや両管轄警察官など総勢100名が参加。

現場は、曾於市の生活圏である都城市とを結ぶ主要なアクセス道路で交通量も大変多い場所です。

キャンペーンは、269号線を通行する車両のドライバーへ交通安全や防犯等を呼びかけるチラシやポケットティッシュのほか、「譲り合いの精神で交通事故防止」を文字ったゆずドリンクも配布されました。

この活動で少しでも交通事故がなくなればと願いたいものです。

ゆずの香りで大歓迎



5月15日、末吉小学校PTA（桐野昭仁会長）の皆さんが、平成21年度の新・転入教職員の歓迎会を行いました。

今年度は、新規採用2人と転入8人の、全10人の先生を迎えて歓迎会を開催。末吉の雰囲気を感じてもらおうと、メセナ食彩センターの協力を得て、特産品であるユズを使ったユズドレッシングやユズジュース、しゃぶしゃぶのたれなどの加工品のセットのほか、ユズをたっぷり使用したジャンボユズゼリーも振舞われ、ユズづくしで大歓迎しました。

歓迎を受けた先生方は、あまりの大きさのユズゼリーに驚いていましたが、食べてみるとおいしく、「これなら全部食べられるかも」などと話ながら次々に食べ、中には直接かぶりつく先生もいて、ユズの香りと笑顔のあふれる歓迎会になりました。